



2019年4月26日付

## 基準価額の推移



## 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)	第3期 (2016年12月19日)	第4期 (2017年12月18日)	第5期 (2018年12月18日)
0円	0円	0円	0円	0円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

## 基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
5.05%	14.13%	8.90%	▲1.60%	32.57%	66.69%	58.99%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## チーフポートフォリオマネージャーより

### 運用責任者メッセージ

4月の内外金融市場は、米国、ドイツ、中国他で景気改善を示す経済指標が出てきたことなどを好んで、国内株式市場を含め多くの国で株式市場は上昇基調となりました。

当ファンドも、+5.05%の上昇となりました。当月は、ベンチマークではありませんが日経平均株価は+4.97%の上昇、TOPIX(東証一部株価指数)配当込みは+1.65%の上昇、東証マザーズは▲1.17%の下落でした。これで、年初からの4カ月で+26.62%となっています。(同期間の日経平均株価は+11.21%、TOPIX配当込みは+9.52%)。おかげさまで年初からの好調を維持しています。好調なときほど、細部を点検し慎重な運用を心がけてまいります。引き続き、当ファンドにご期待ください。



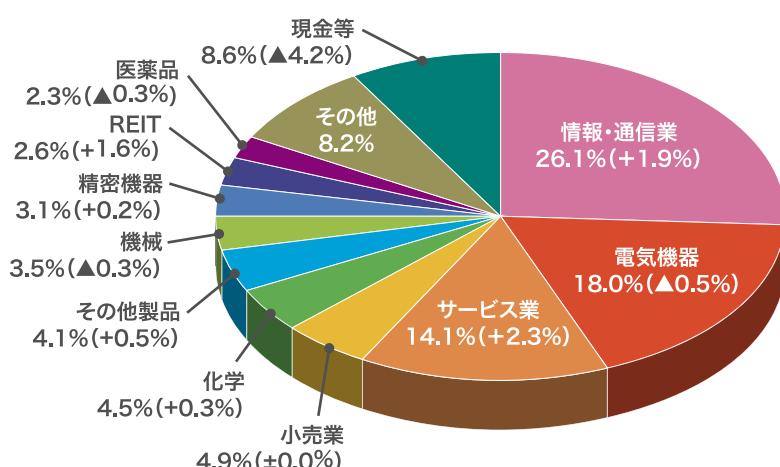
代表取締役社長  
兼最高運用責任者 伊井 哲朗

## II 市場概況

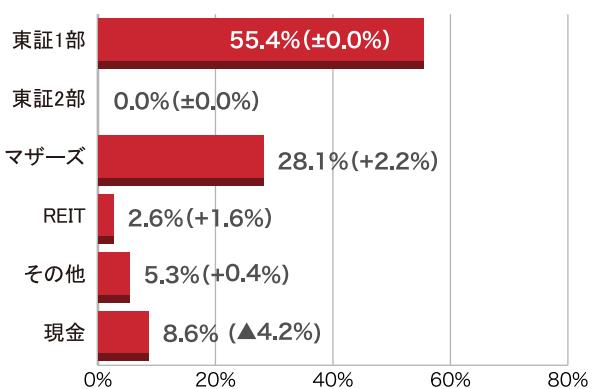
4月前半の日本株市場は前月31日に発表された3月中国製造業PMIや1日に発表された3月米ISM製造業景気指数の改善を手掛かりに上昇して始まりました。さらに12日に中国人民銀行が発表した3月末の人民元建融資残高が増加したことでの景気回復期待が高まることから上昇を続け、週明けの15日に日経平均は約4ヶ月ぶりに22,000円台を回復しました。後半は一進一退のもみ合いとなりました。米フィラデルフィア半導体指数の上昇や、17日に発表された中国の1-3月期GDPが市場予想を上回り日本株もじり高となりましたが、一方で19年3月期の決算発表の本格化を前に企業業績を見極めたいとの動きや、改元とともに10連休を控えて様子見姿勢も強く上値は限定的となり、日経平均は前月末比1,052円高(4.97%高)の22,258円で取引を終えました。

トレーディング部 渕上 幸男

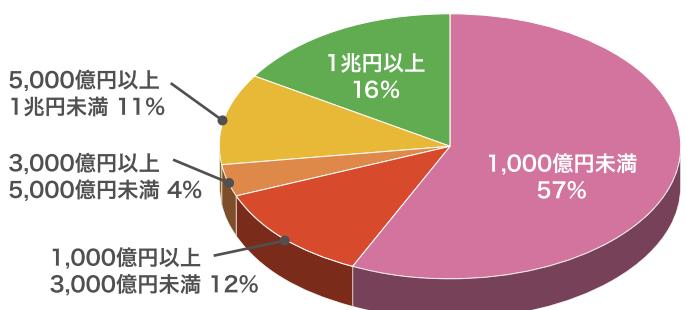
## II 業種別構成比 ( )内は前月比



## II 市場別構成比 ( )内は前月比



## II 時価総額別構成比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 時価総額別構成比については、構成銘柄数における当該時価総額別の社数の割合を示しています。

## II 運用状況

### ◎ファンドの月間リターンと主な投資行動

4月は、国内株式市場も当ファンドも年初からの上昇モメンタムを維持しました。組入上位10銘柄の中ではSHIFTの+37.32%を筆頭に、任天堂、日本電産、ソニー、ペプチドリームが10%以上の上昇となるなど銘柄選択がリターンをけん引しています。その結果、当ファンドは、年初から良好なパフォーマンスを維持していますが、貿易摩擦など外部環境の不透明さや10連休や決算発表の本格化を前に、現金比率は引き続き10%前後でコントロールしました。また、REITの組入比率を少し引き上げるなど慎重な運用スタンスを続けています。

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

最高運用責任者 伊井 哲朗

## 組入上位10銘柄の紹介

(2019年4月26日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
<b>エムスリー</b>		医療従事者向け情報サイトで製薬会社への情報提供支援事業、医薬の研究開発のe化を推進する治験事業を展開。MR君(医療情報提供サービス)の持続的な成長に加えて、治験のe化を推進する「治験君」が第2の成長エンジンへ。
サービス業	<b>3.9%</b>	
<b>日本電産</b>		モータの開発・製造・販売が事業の中心。中期戦略目標「Vision2020」で掲げる2020年度売上高2兆円、営業利益率15%以上、株主資本利益率18%以上の目標達成に向けて、4月1日付けで吉本新社長が就任し経営体制の一層の強化を図る。創業者である永守氏は、会長兼CEOとして引き続きグループを牽引。
電気機器	<b>3.3%</b>	
<b>ラクスル</b>		ネット上で完結する印刷・広告プラットフォーム「ラクスル」を運営。大企業を中心に垂直統合で形成された産業をインターネット・シェアリングにより水平分業化することで、日本全体の生産性向上に取り組む。長期的なプラットフォーム価値の最大化を目指した成長投資の効果に期待。
情報・通信業	<b>3.2%</b>	
<b>SHIFT</b>		すべてのソフトウェアにMade in Japanの品質を」を掲げ、中堅から大企業を中心にソフトウェアの品質保証・テスト事業を展開。卓越した実践力を持つ丹下社長、会社の「品格」面から成長を支える松尾副社長により、売上高1000億円超の世界No.1品質保証専門企業を目指す。
情報・通信業	<b>3.2%</b>	
<b>任天堂</b>		据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。2017年に発売した新型据え置きゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。今後は有力新作ソフトの拡充に加えて、オンライン機能や「LABO」など新しいあそびの提案などに注目。
その他製品	<b>3.2%</b>	
<b>リクルートホールディングス</b>		会社設立以来、60年を超えて常に変化を続け新しい価値の創造を続ける。峰岸社長は、「企业文化以外は全て変えていく」と決めて同社の変化を推進。この10年でゼロに近かった海外売上高比率も50%を超える勢い。
サービス業	<b>3.0%</b>	
<b>ソニー</b>		新中期経営計画がスタートする2018年度より、吉田新社長のもと、「aibo」を起爆剤に民生エレクトロニクス再生を進め、“ユーザーに感動を与える”平井イズム継承により、“元気なソニー”的復活を期待。
電気機器	<b>3.0%</b>	
<b>花王</b>		ファブリック＆ホームケア事業(衣料用などの洗剤、消臭芳香剤など)、スキンケア事業(洗顔料、ボディローション、シャンプー・リンスなど)、ヒューマンヘルスケア事業(おむつ、生理用品など)、化粧品事業、ケミカル事業からなる。2018年度の業績は、9期連続増益、6期連続最高益更新、29期連続増配を達成。事業戦略とESG戦略を融合し、グローバルで存在感のある会社を目指す。
化学	<b>2.8%</b>	
<b>マネーフォワード</b>		2017年にマザーズ上場。「お金を前へ。人生をもっと前へ。」をミッションに掲げる日本を代表するFintechの雄。自動家計簿MFは700万人ユーザーを突破。
情報・通信業	<b>2.4%</b>	
<b>ペプチドリーム</b>		2006年7月に設立された独自技術である特殊ペプチドで新薬候補創製の事業に特化する創薬ベンチャー。従来の低分子化合物や抗体医薬品では難しい疾患標的に強力に作用する革新的な新薬を生み出す可能性を秘める。
医薬品	<b>2.3%</b>	

● 業種については東証33分類に基づいて記載しております。 ● 比率は純資産総額を100%として計算しております。

## 未来予想図～20-20vision～

中古車販売関連業界の展開に注目している。大手中古車販売会社は高い成長に向けて戦略を掲げ、中古車オークション運営会社は継続して高い利益率を確保、株式市場に新規上場する会社も今年出てきている。完成車メーカーが、若者の自動車離れ、米中自動車市場の減速、環境対応や自動運転への先行投資などで課題がたくさん出てきているのとは対照的な面がある。

中古車の国内市場規模は、小売市場が約270万台(約2.8兆円)、下取り・買い取り市場が約400万台(約2.0兆円)といわれる。ちなみに、新車の国内登録台数は2018年で527万台。もちろん、人口減少の国内で新車同様、中古車も市場全体が成長していくのは難しいと思われる。ただ、中古車は、以前に比べると、ネガティブなイメージが低下してきている。中古車は壊れやすいのではないかというのが不安の大きなものだが、最近では、そもそもクルマに欠陥がある場合はメーカーのリコールが出るなど壊れる可能性が高い車が中古車流通市場に出るケースが大きく減っている。また、中古車販売大手を中心に、取り扱い車種への信頼性を高める取り組み(事故車を小売り販売しない、価格査定を一元化する、古い車種の販売を控える)、なども奏功。

中古車販売会社は、小売り台数を伸ばすために、車の調達を増やしていくことが必要になる。車の調達は、店舗への来店客からの買い取り、あるいはオークションから調達するのが一般的だ。新車に乗り換える時、新車ディーラーに下取りに出し新車価格からその分を相殺する形で、新車を購入しているケースは多いが、その価格付けに満足しない場合、下取りに出さず、買い取り専門店や中古車販売会社に持ち込み相対的に高い価格で買い取ってもらう人も増えている。

大手中古車販売会社の成長戦略は、大型店やカテゴリー別の店舗展開、ニーズが高まる輸入車の取り扱いを増やす、在庫回転率を高める、収益性の高いサービス事業(車検、点検、整備、保険)の拡大、などが中心。大手3社合わせても販売シェアは2割に満たないといみられ、市場でのシェア拡大余地は大きい。また、EV(電気自動車)や自動運転車が普及すれば、自動車産業のプレイヤーが様変わりする可能性がある。その時、販売インフラとしての優位性などを生かし、新たな役割が加わる期待も高まる。



シニア・アナリスト  
上野 武昭

## II コモンズPOINTからのお知らせ

### 【コモンズPOINT応援団 大会でメダルを授与する大役を務めませんか?】

\*「ザ・2020ビジョン」の寄付プログラムコモンズPOINTは、(一社)日本知的障害者水泳連盟を応援しています\*<https://www.common30.jp/fund2020/point.php>

第22回日本知的障害者選手権水泳競技大会が6月9日(日)、横浜国際プール(神奈川県)にて開催されます。知的障害者水泳の長水路の日本選手権で、年に一度の国内最高峰の大会です。この大会に照準を定めてトレーニングに励んできた選手たちが参加します。昨年もコモンズPOINT応援団で観戦し、選手へのメダル授与をコモンズのお仲間に務めていただきました。

「目を合わさない方、表情では伺い知れない方等いらっしゃいましたが、メダルを掛けさせて頂く時に、確かに熱い鼓動と感動が伝わって来て胸が熱くなりました。選手の皆さまを近くで感じることが出来て良かったです。この様な貴重で栄誉ある機会を体験させて頂き誠に有難うございました。」とは、大役を務めてくださったお仲間の声です。

その時の様子はこちらのブログをご覧ください。

[https://park.common30.jp/2018/06/blog-post\\_11.html](https://park.common30.jp/2018/06/blog-post_11.html)



\*昨年の大会の様子\*

今年もこの貴重なお役目をザ・2020ビジョンのお仲間に務めていただく機会をいただきました。希望者の中から抽選で2名の方を選ばせていただきます。奮ってご応募ください。

宛先 コモンズPOINT担当 馬越裕子([commons-mkt@common30.jp](mailto:commons-mkt@common30.jp))

①お名前 ②年齢 ③ご連絡先電話番号をお知らせください。〆切5月31日(金)

コモンズPOINT担当 馬越 裕子

## II お知らせ

### ◎Pick up!セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧下さい。<https://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
コモンズ投信運用報告会	【福岡】 5月11日(土)	15:30~16:45	リファレンス大博多ビル(福岡県福岡市)
コモンズ投信10周年感謝の集い	【大阪】 5月26日(日)	13:30~15:30	AP大阪梅田茶屋町(大阪府大阪市)
	【広島】 6月8日(土)		広島経済大学立町キャンパス(広島県広島市)
はじめてのコモンズ(ファンド説明会)	【福岡】 5月11日(土)	14:00~15:20	リファレンス大博多ビル(福岡県福岡市)
	【お子様連れ歓迎】 5月15日(水)	19:00~20:30	
	5月21日(火)	19:00~20:30	
	【お子様連れ歓迎】 5月25日(土)	10:30~12:00	コモンズオフィス(東京都千代田区)
	5月29日(水)	19:00~20:30	
	【お子様連れ歓迎】 5月30日(木)	13:30~15:00	
	コモンズのアナリストに聞いてみよう!	5月22日(水)	カフェサルバドルビジネスサロン(東京都中央区)
コモンズ社会起業家フォーラム OBOG の今! 仲本千津さんのアフリカ布を使ったファッショングラン ド「RICCI EVERYDAY」が、 東京・代官山にストアをオープン!	5月16日(木)	19:00~21:00	LIFULL TOKYO(東京都千代田区)

## || ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願ひ申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行なえない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

## || その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

## || 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○			○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第5号	○	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○				
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○		
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第32号	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○			

## II ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%（消費税込）が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## II お申込みメモ

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。）
決算日	原則として毎年12月18日（休業日のときは、翌営業日を決算日とします。）
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	（コモンズ投信の場合）1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	（コモンズ投信の場合）1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	<b>■コールセンター</b> (受付時間／平日 午前9時～午後5時) <b>03-3221-8730</b>	<b>■ウェブサイト</b> <a href="https://www.common30.jp/">https://www.common30.jp/</a>
<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さんに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>		

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第 2061 号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階